



2010年 全日本レーザーラジアル選手権
2010年 全日本レーザー4.7 選手権

レース公示 (Notice of Race)

1. 主催団体

共同主催

日本レーザークラス協会、和歌山県セーリング連盟

公認

財団法人日本セーリング連盟 (承認番号H22-26)

後援(予定)

和歌山県、社団法人和歌山県体育協会・和歌山県教育委員会

和歌山市、和歌山市体育協会・和歌山市教育委員会

協力

NPO法人和歌山セーリングクラブ

2. 規則

2.1 2009-2012 セーリング競技規則(以下 RRS とする) 定義された「規則」。

2.2 RRS 付則 P を適用する。

3. 広告

主催団体は各競技艇に対し受付時に要求した場合には、大会スポンサーの広告を大会期間中、所定の位置に掲示しなければならない。

4. 競技種目

レーザーラジアル 及び レーザー4.7

5. 資格および参加

5.1 2010 年度日本セーリング連盟会員の者で、2010 年度日本レーザークラス協会会員の者

5.2 所定の参加申込書で、2010 年 11 月 10 日(水)までに必着で、メール、FAXにて申し込むこと。

なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。

申込み先

和歌山セーリングセンター

TEL 073-448-0251、FAX 073-494-3252

Mail info@wakayama-sailing.org

参加申込書  PDF ファイル  Excel ファイル [オンラインエントリー](#)

5.3 レイトエントリーは、2010 年 11 月 16 日(火)まで受付ける。但し NOR6.1 に定めるレイトエントリー料が必要となる。

6. 参加料

6.1 参加料 15,000 円/艇(レセプション費、11/21~23 のマリーナ使用料を含む)

レイトエントリー料 参加料+3,000 円/艇

レセプションのみは 3,000 円/1人

6.2 振込先 15,000 円/艇(11/21~23 のマリーナ使用料を含む)

和歌山県セーリング連盟 事務局 中村 厚子

紀陽銀行 内原出張所 普通 153953

※必ず選手名とセールナンバーにより振込を行うこと。

7 日程

11 月 19 日(金)

15:00~17:00 大会受付・計測

11 月 20 日(土)

07:00 マリーナ開門

08:00~10:00 大会受付・計測

10:00 開会式・艇長会議

11:25 最初のクラスの 1 日目第1レースの予告信号、引き続きレースを行う。

18:00 レセプション

11 月 21 日(日)

09:25 最初のクラスの 2 日目最初レースの予告信号、引き続きレースを行う。

11 月 22 日(月)

09:25 最初のクラスの 3 日目最初のレースの予告信号、引き続きレースを行う。



ただし、14:00 以降に予告信号が発せられることはない。

16:00(予定) 閉会式、表彰式

*本大会は最大9レースまでとする。

*各日とも海上での昼食を予定しているので、各自で用意のこと。

8.計測

8.1 大会計測を11月20日(土)08:00~09:30の間に実施する。

8.2 大会計測は、バウライン(直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結びつけられていなければならない。)、マスト抜け止め、コントロールロープシステム及びこれらの結び、船体番号とセール番号の一致確認を行う。チャーター艇等を使用しセール番号と船体番号が一致しない場合は「変更届申請書」をレース委員会に提出すること。

8.3 大会期間中に、陸上、海上を問わずインスペクションが行われることがある。

9.帆走指示書

帆走指示書は11月20日までに和歌山セーリングクラブの大会WEBサイトで公開する。

<http://www.wakayamasailing.org/>

10.開催地

10.1 和歌山市「和歌山セーリングセンター」(和歌山ナショナルトレーニングセンター)及び和歌浦湾

10.2 添付1図にレース・エリアの場所を示す。

11.コース

添付2図「レース・コース」に示す。

12.得点

12.1 2レースの完了で本大会は成立する。

12.2 完了したレースが4レース未満の場合、全てのレースの合計得点をその艇の得点とする、これは付則A2を変更している。

13.安全

13.1 選手はライフジャケットあるいはウエストコースト型救命具を、出艇中は常時着用しなければならない。

13.2 マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り一箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより付けたり外したりしても良い。

14.支援艇

14.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

14.2 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。

14.3 支援艇はレース委員会が支給する『グリーン色』旗を掲揚しなければならない。

15.賞

レーザーラジアル 1~5位(レーザーキューブ)

レーザー4.7 1~3位(レーザーキューブ)

*レーザー4.7は2010年12月31日において12歳以上18歳未満の選手を対象とする。

但し参加艇数により変更する場合がある。またその他の賞を設ける場合がある。

16.責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4「レースをすることの決定」を参照。主催団体等は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。

17.その他

ラジアル級男子、ユース男子、ユース女子、4.7級男子、4.7級女子は世界選手権出場選手を選考する。詳しくは日本レーザークラス協会強化委員会のHPに記載の「世界選手権代表選考方針」を参照のこと。

18.大会事務局

和歌山セーリングクラブ(和歌山セーリングセンター内)

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地、TEL 073-448-0251、FAX 073-494-3252

Mail info@wakayama-sailing.org

大会WEBサイト(和歌山セーリングクラブホームページ内)

<http://www.wakayama-sailing.org>

和歌山セーリングセンター 営業時間9:00~17:00 火曜日定休日



添付1図「レース・エリア」



